

令和7年10月展示

今月は御会式に関する御霊宝を中心に展示しています。

主な展示品は以下の通りです。

日蓮大聖人筆曼荼羅本尊（複製）	弘安4年2月2日(1281)
日朗聖人筆曼荼羅本尊（当山2祖）	徳治2年1月8日(1307)
日朗聖人筆曼荼羅本尊（当山2祖）	正和5年6月13日(1316)
日輪聖人筆曼荼羅本尊（当山3祖）	貞和6年2月(1350)
日輪聖人筆曼荼羅本尊（当山3祖）	南北朝時代・14世紀
御遺物配分帳（日蓮大聖人形見分けの記録）	弘安5年10月(1282)
身延山守番帳（身延山輪番取り決めの記録）	弘安6年1月(1283)
日像聖人筆曼荼羅本尊（日蓮宗京都開教の祖）	正中2(1325)年6月25日

◎御会式の絵画

「日蓮聖人註画讃」巻五	紙本着色	江戸時代・17世紀
狩野典信（栄川院）原図「日蓮聖人縁起絵巻」	模本	御入滅ほか
	紙本淡彩	江戸時代・18～19世紀
歌川広重筆「名所江戸百景 金杉橋芝浦」	木版色摺	江戸時代・19世紀
歌川広重（二代）・豊国（三代）筆「江戸自慢三十六興 池上本門寺会式」		
	木版色摺	江戸時代・19世紀
小林清親筆「武蔵百景之内 池上本門寺」	木版色摺	明治17年(1884)
「宗祖涅槃図」（池上大坊板）	木版墨刷	江戸時代・19世紀
		ほか

◎御会式関係遺宝

白金講中玄題幟旗	布帛製	明治7年(1874)
刺繍三宝尊・祖師尊像幟旗	布帛製	文政3年(1820)
芝松本講中玄題幟旗	布帛製	江戸時代・19世紀
池上表門若連玄題幟旗	布帛製	大正14年(1925)
多宝塔棟札（重要文化財）	木板墨書	文政13年(1830)
多宝塔内小宝塔棧唐戸彫刻	木造漆箔	江戸時代～現代
祖師大菩薩御茶毘所宝塔図	木板墨書	江戸時代・19世紀

その他遺宝

多宝塔古写真	鶏卵紙彩色	明治時代・19世紀
題目板碑 2基	石造	康永4年(1345)・貞治6年(1367)